

別記
第1号様式(第14条関係)

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 府 知 事		令和元年 7月 17日
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都府八幡市八幡沢1番地		氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 城南衛生管理組合 管理者 山本 正
環境マネジメントシステムの名称	「城南衛生管理組合環境マネジメントシステム」(独自システム)	
適用範囲	本庁管理棟、クリーンピア沢、沢中継場 他5事業所	
導入年月日	平成30年4月2日	
認証番号		
基本方針	1 組合は基本理念に基づき、以下について重点的に取り組みます。 (1) 安心安全な施設運営 「環境関連法規制」及び自主基準や外部の利害関係者からの要望を含む「組合が同意したその他の要求事項」を順守することはもとより、汚染の予防を第1に施設運営を行い、住民にとって信頼できる生活環境の保全に努めます。 (2) 循環型社会、低炭素社会の構築を目指した一体的な取組の推進 3R(リデュース、リユース、リサイクル)の取組及び城南衛生管理組合地球温暖化対策実行計画に基づく温室効果ガス排出量の削減を一体的に進め、環境負荷の低減に努めます。 2 環境目的・目標を定め、その達成に努めるとともに、環境マネジメントシステムを日常業務に応用・活用し、継続的に改善します。 3 組合が保有する環境に関する情報は、積極的に組合内外に公表します。また環境方針は、広報紙やホームページ等を活用し、何人にも公開します。	
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標(以下「目標」という。)	・別紙 環境目標一覧 参照	
目標を達成するための取組の内容	・全職員を対象とした環境法令研修の実施及び、各所属からの要望による個別研修(安全推進室) ・攪拌機のタイマー調節運転、ブロワ量の調整(グリーンヒル三郷山) ・OA用紙の両面印刷、裏面再利用の徹底(全施設) ・機器等の購入、更新の際のグリーン購入の推進(全施設) など、各所属が目標ごとに設定。	
目標を達成するための取組の進捗状況	・上記取組を実施 環境運用管理者による3か月に1回のチェック及び環境管理責任者による6か月に1回のチェックにより監視測定・進捗管理を行っている。	
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	上記の監視測定・進捗管理により成果に対する評価も行っており、目標未達成については不適合とし、是正処置している。	
事業活動に係る法令の遵守の状況	全職員に対し、研修等によりコンプライアンスの徹底を図っており、適正な施設運営に努めている。	
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	システムの評価・見直しについては、年1回の定期的なマネジメントレビューにより行われている。 平成30年4月より円滑にスタートし、現在も適正に運用・維持されているがシステムが形骸化しないよう研修の充実、個々の意識向上、環境面をより重視した商品選択への転換などを指示されている。	

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。